

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	中日建設株式会社
<p>2 貴社の取組状況について</p> <p>(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 働き方改革が進む中、年次有給休暇の取得率も上がり、その中で出産育児休業を申請する事例が偶然にも2例続いた。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 前述のとおり、年次有給休暇の取得推進が鍵になります。休暇中の仕事をカバーするチームワーク体制。仕事内容の共有が出来るようになったこと。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 申請者から総務スタッフへの正確な情報提供と綿密な連絡が必要で、それが早期段階でできる社風、職場環境が大切。 総務スタッフのサポートはショートメール等を使いこまめに連絡をすること。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 後継者を早い時点で決め、チームメンバー全員でサポートする体制をつくる。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 同世代の社員を中心にコミュニティを広げ、情報交換する機会を増やすこと。</p>	

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 93 日間
<p>2 育児休業の取得について</p> <p>(1) 育児休業を取得したきっかけ 妻から取得して欲しいと言われたため。</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 子供との時間を確保出来たこと。</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 担当していた仕事のデータをまとめ、チームメンバーに説明した。</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 育児に参加できるよう、どのようにすれば業務を早く終わらせることが出来るか考えるようになった。</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 子供の成長は早いので、休業期間の1日1日を大切にしたい。</p>	